

実り豊かな生活文化都市

2024
(令和6年)



ちゅうおう

1

No.215

迎春

良い年になりますように……

- 特集 新年のご挨拶
- 特集 スポーツで活躍した子どもたちを紹介します
- 特集 確定申告はお早めに
- 特集 地域活性化商品券の配付について

市役所から撮影した富士山

謹賀新年

辰



中央市長
望月 智

明けましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた令和6年の新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から市政運営に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、中央市長に就任して以来、「市政は市民一人ひとりが主人公」を基本理念に、市民の皆様に寄り添い、先送りできない課題に一つひとつ挑戦し、スピード感を持って市政運営に取り組んでおります。

昨年5月、私たちの生活に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に変更されました。本市においても、各種イベントを再開し、春の「桃と桜のサイクリング」や夏の「スイートコーンマラソン&ウォーク」では、県内外から多くの皆様をお迎えし、交流人口の増加のきっかけとすることができました。また、4年ぶりの開催となりました「中央市ふるさとまつり」では、市内外から4万人を超える大勢の皆様にご来場いただくなど、大いに賑わいを取り戻すことができた一年となりました。

一方で、先の見えない物価高騰が続いており、今なお私たちの生活に甚大な影響をもたらしています。こうした中、市民生活の負担軽減と、地域経済の活性化に資する支援策として、「心あるまちへー活性化キャンペーン第5弾商品券事業」を実施することとし、先月から各世帯にお届けしています。1月26日から3月31日までの間、市内取扱店舗でご利用いただけますようお願いいたします。

さらに、昨今、地球沸騰化といわれる酷暑に加え、全国各地で豪雨災害や台風被害が発生しており、激甚化・頻発化する災害に対し、年々危機感が高まっております。気象報道では、「数十年に一度」「今まで経験したことのない」といったフレーズを、毎年のように耳にするようになりましたが、引き続き、災害への対策を強化すると共に、防災・減災の取り組みを推進してまいります。

また、リニア中央新幹線の開業は2027年以降とされており、市内ではガイドウェイの橋脚が順調に建設されており、中央市は山梨県駅近郊の市として、その効果を最大限享受できるよう、県や近隣自治体と連携しながら、将来にわたって賑わいを創出し続ける、山梨県の核となるような魅力ある市を創ってまいります。

今年には2024年パリオリンピックが開催されます。本市出身、卓球女子の平野美宇選手も熾烈な代表争いをしており、市を挙げて応援してまいります。

今後も初心を忘れず、市民の皆様へ寄り添い、大きな耳と広い視野を持って、市政運営に取り組んでまいりますので、引き続き、市政の推進に一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、飛躍の年となりますよう、ご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和6年は「辰年」

今年は十二支の「辰年」にあたります。

辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。

また、辰(竜・龍)は、十二支の中で唯一空想上の生き物であり、龍はその天空に登る姿に、昔から立身出世や運氣上昇といった願いが込められており、中国では権力の象徴ともいわれ、縁起の良い生き物とされています。

このように、古来から縁起が良いといわれる辰年の2024年が、みなさんにとって良い一年になりますように。



新年おめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、令和6年の新春を健康やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より、本市議会および市政に対する格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、1月に市議会議員選挙が執行され、2月には新たな18名の議員で本市議会をスタートいたしました。市民の皆様への負託に応えられますよう議員一同、その職責を果たしていく所存でございます。また、地方分権の進展に伴い、地方議会の果たす役割はさらに重要性を増しております。本市議会もより一層、議会活動の充実、強化を図ってまいりたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類となり、社会はアフターコロナに移行し、にぎわいが戻ってまいりました。一方、依然続いている物価の高騰や世界のさまざまな問題、さらに各地での気候変動、自然災害の激甚化・頻発化が進んできており、世

の中の情勢は混沌としています。

そのような中、中央市においては、4年ぶりに「桃と桜のサイクリング」や「スイートコーンマラソン&ウォーク」、「中央市ふるさとまつり」などの各イベントが開催され、市民の皆様はもとより、県内外の皆様が多く参加され、盛大に行うことができました。

また、市内のスポーツ団体の活躍も著しく、なかでもママさんバレーボールでは、田富北が攻守に高いレベルのプレーを見せ、県内主要3大会を制しました。今年行われる最後の主要大会を制し、完全制覇できるよう期待しております。

本市においては、リニア中央新幹線関連などの事業が進行する中、市の最上位計画である第2次中央市長期総合計画の後期基本計画が昨年策定されました。計画では地方創生の推進、SDGsやカーボンニュートラルへの取り組みのほか、情報化の進展や価値観・ライフスタイルの多様化に適応し、人口減少社会においても持続可能なまちの実現を推進するための基本政策が再構築されました。これらを議会としても注視し、「実り豊かな生活文化都市」の実現のため、議決機関としての役割を果たしてまいります。

この他にもさまざまな事業や課題にそれぞれ真摯に向き合い、一つひとつ誠意をもって取り組み、執行機関と互いに研鑽し、より暮らしやすいまちづくりに努めてまいりますので、市民の皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、市民の皆様にとりまして、干支である「辰」のごとく本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



中央市議会 議長
井口 貢